

# 春季彼岸法要の「案内」

春の息吹が聴こえてきそうな好時節、春のお彼岸を迎えます。皆さまには、いかがお過ごしでしょうか。コロナ流行以来、自粛してました落語を4年ぶりに再会いたします。

当日はまだ不安ある所以に、手指消毒・マスク着用等配慮し、お勤めいたしますが、ご参拝できないお方は、同封の振込用紙に回向名(〇〇家先祖代々または戒名)を記入してお送りください。丁重にご回向いたします。また、ご参詣いただきました皆さまには、法要の功德を受けられ、健康とご安寧を祈念いたし、お説教から生まれた落語にご堪能いただきますようご案内申し上げます。長老・住職共々楽しみにしております。

**日時** 三月二十日 (水曜日) **お中日**

**午後一時**

く 裁卸檄 浹 几 下 悠 翹 下 咬 涎

**午後二時十五分より**

**落語寄席**

**演目**

火焰太鼓 落語、親子酒 落語、

清水次郎長伝 三十石船頭中 講談



お招きしている嘶家は 善亭 ぶ生(ぜんていぶしょう)師です。

平成26年にご来寺。二度目の寄席です。

## ◆プロフィール◆

1972年 広島市で生まれ。5歳の頃より、広沢虎造を子守唄代わりに聞きながら育つ。  
19歳：東洋大学入学。早稲田寄席演芸研究会入会  
20歳：田辺エージェンシー所属・学生タレントになる。  
22歳：東洋大学卒業後、旅行会社の仕事をしながら、落語と旅の融合を目指して活動中。

現在：広島演芸協会設立所属。年間60講演をこなす。ジャパンツウリスト代表取締役。

檀信徒各位

良雲山

長性院